

降下ばいじんアンケート報告

「きれいな空気で暮らしたい」

降下ばいじんが要因と考えられる被害の音が相次いでいます。ぜんそくなど呼吸器疾患の原因にもなるため、早急に改善が必要です。

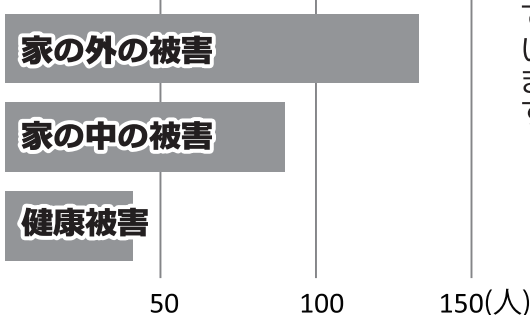
ばいじんとは 物の燃焼などに伴い発生する粒子状物質。工場などから排出されるばい煙の一種

日本共産党市議団は、実態を調査し、抜本的な対策を求めるため、住民アンケートに取り組みました。市内全域にアンケート用紙と返信用封筒を配布し、160通（4月15日時点）の回答がありました。中間報告を掲載します。

深刻な実態が次々と
被害状況についての自由記述欄には、「鉄粉等も

混ぜて洗たく物に積もる。網戸にもびっしりである。窓が開けられない」（箕島町）、「マンションの高層階に住居しているが、雨戸や窓が真っ黒になる。健康被害がないか心配」（南蔵王町）など、多くの回答者が深刻な実態を一つづつ述べています。

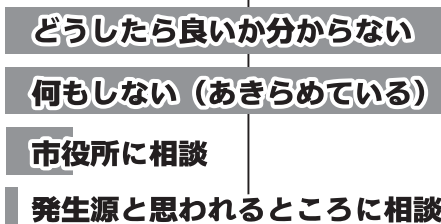
降下ばいじんの被害は？



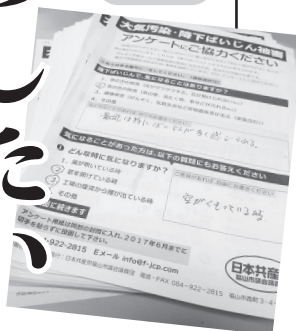
相談体制の強化を

「降下ばいじんの被害にどのように対応するか」との質問には、「どうしたら良いか分からない」と

ばいじん被害への対応は？



答えた人が最多でした。



測定地点の増設を

回答数の多い地域は東部・南部に集中しました。回答者の5割を左表の7地域が占めています。

回答者の居住地域 (上位7位)	
春日町	8.8%
水呑町	8.1%
坪生町	8.1%
曙町	7.5%
南蔵王町	6.3%
幕山台	5.6%
伊勢丘	5.6%

坪生保育所、向丘中学校、日吉台県営住宅)でも、ばいじんは測定していません。実態を詳細に把握するために、測定地点の増設は急務です。日本共産党市議団はこれまでも議会増設を求めてきました。アンケート結果からも裏付けされました。

市として軽減対策を

とりわけ子どもの健康を心配する声が多く寄せられています。「大気汚染について行政で徹底的に調査し、しつ

「どこに被害状況や改善要望を伝えれば良いか困っている」(伊勢丘)や、アンケートについて「とてもうれしい。無力感を感じていた」(春日町)などの声も寄せられ、深刻な被害にもかかわらず、苦情や相談を受け付けている市の窓口が周知されていないことがわかりました。

「どこに被害状況や改善要望を伝えれば良いか困っている」(伊勢丘)や、アンケートについて「とてもうれしい。無力感を感じていた」(春日町)などの声も寄せられ、深刻な被害にもかかわらず、苦情や相談を受け付けている市の窓口が周知されていないことがわかりました。

子どもたちの健やかな成長を

5日 子育て応援署名にご参加ください!

5月5日の子どもの日、恒例の子育て応援・街頭署名に取り組みます。

- ♥すべての中学校で給食の実現を!
- ♥中学卒業まで医療費を無料に!

いつも、たくさんの署名が寄せられる切実な要求です。

ぜひ一緒に署名を集めましょう!

5月5日(金) 午後2時
福山駅前南口(天満屋側)

日本共産党
議員団
NEWS



村井あけみ



高木たけし



土屋ともり



河村ひろ子

議会だよりが
完成しました!



かり予算化して対策をたてて改善してほしい。市内の学校を通じて、保護者・家庭とも連携して地域の大気環境、子どもたちの健康面など幅広く調査を(曙町)との声は、切実な願いです。市民の健康を守るために、市の役割発揮が求められます。党市議団も引き続き、力を尽くします。アンケートの回答、配布のご協力をよろしく願います。